

大きな地震がくる前に、命を守る水を用意しよう

p.1 (漫画)

グラグラ…

「地震だー！！」

「おさまった」「みんな無事でよかった」

「まって！水が出ないよ！」

「まあでも…」「水くらい手に入るでしょ？」

「コンビニだったり、給水車が来たり…」

「ちょっとまって！もしかすると水はすぐには手に入らないかもしれません！」

「えーっ!？」

P.2

地震が起きたら水が出なくなるってあるの？

上下水道局では地震に備えているいろいろなことをしているよ

たとえば、みなさんの家に水を届けている管を、計画的に地震に強い管に替えているよ。

また、木曾川の水からきれいな水道水を作っている浄水場では、停電したときにも水が送れる準備や、古くなった施設を新しくして地震に強くしているんだ。

「でも、過去に起きた地震などの災害では、下の絵のように水が出なくなったこともあるんだ。」

過去の地震で発生した断水の例

- ・ 停電してマンションで水が出なくなった
- ・ 管が破損して家で水が出なくなった

「上下水道局でも各地で発生している地震の被害を教訓にいろいろな準備をしているけれど、台風などの停電被害によっても水が出なくなるかもしれない。自然が相手だから絶対に大丈夫とは言えないんだ。」

P.3

上下水道局がすぐに水を届けてくれないの？

給水車は来てくれないの？

「給水車が水を届けてくれるんじゃないの？」

「給水車は地震のとき病院などを優先して回るから、すぐには行けないんだ」

自分で水を手に入れようと思っても…

- ・エレベーターが止まったら家まで運ぶのも重そう…
- ・もしかしたらお店でも売り切れているかも！？

「地震が起きると想像しているより水は手に入りにくいかも！？」
もしものために自分たちで水を備蓄しよう！！

P.4

飲料水を備蓄しよう

「どのくらいの水を用意しておけばいいの？」

「1人9L以上（1日3Lの3日分）の水の備蓄をお願いします！」

どうして1日3Lの水が必要なの？

生きていくために、少なくとも1人1日に3Lは水が必要だとされているよ。
大きな地震が起きて広い範囲で水が出なくなると、みなさんに水がいきわたるまで数日かかってしまうこともあるから、最低でも3日分の9Lは用意をしておいてね。

ポリ容器での保存方法

水道水できれいに洗って、満タンまで水を入れて、直射日光を避けて保管しよう。
中身は3日くらいで交換してね。

災害用備蓄飲料水「名水」を販売しています

上下水道局で販売する「名水」は、1箱で1人3日以上備蓄できるよ。
（詳しいことは8ページ目を見てね）

P.5

備蓄していた水がなくなったとき、どこで水がもらえるの？

「家で用意していた水がなくなってしまったら、どうしたらいいの？」

「地震が起きた時に水がもらえる施設があるよ」

応急給水施設

- ・仮設給水栓

広域避難場所などに行くところよ。

上下水道局の職員や応援協定を結んでいる民間事業者が設置するよ。

「この看板が目印です」

- ・地下式給水栓

市立小中学校に設置されているよ。

地域のみなさんで開けて使えるものだよ。

「この看板が目印です」

防災訓練に行ってお操作方法を知ろう！

P.6

こうした施設はどこにあるの？

上下水道局公式ウェブサイト「災害時に役立つ施設の検索」で調べられるよ。
他には、市の防災アプリや地震ハザードマップでも確認できるよ。

「水をもらいに行くときは、水を入れる容器がいるよ。持ち運びやすいものをもってきてね。」

他に気をつけることはあるの？

「地震が起きると、気がつかなくても家の中で水が漏れていることがあるよ。家を離れるときは水道の元栓を閉めよう。」

元栓の閉め方

水道メータの近くにある元栓を閉めると水漏れを止めることができるよ。
余震などで水漏れすることもあるから避難などで家を空けるときは元栓を閉めていこう。

- ① メータボックスのふたを開ける
 - ② 固くなるまで閉める（右回り）
- 家の元栓の場所をチェックしておこう！

P.7

いざという時に備えて確認してほしいこと

ステップ1 水の備蓄をしよう

1人9L以上（1日3Lの3日分）の飲料水の備蓄をしよう！

ステップ2 家の近くの水が手に入る施設を調べよう

上下水道局公式ウェブサイトなどで確認しよう！

ステップ3 家の元栓の位置を確認しよう

水道メータの近くにある元栓を閉めると、家の中の水漏れは止まるよ

「家で飾るときはこのページを表に折って使ってね！」

p.8

災害用備蓄飲料水「名水」の販売

上下水道局では災害用備蓄飲料水「名水」を販売しています。保存期間は製造から10年間です。

■販売価格

1箱 2,400円（490ml×24本入り）

※窓口販売割引（200円引き）などの割引制度があります。

■窓口販売（通年販売）

販売場所・営業センター、営業所、サービスステーション

・管路センター

・名古屋市役所 西庁舎 8階（防災危機管理室）

営業時間 8:45～17:15

休業日 土日／休日、年末年始（12/29～1/3）

■配達販売（期間限定）

お電話にて受付いたします。

お問い合わせは下記お客さま受付センターまで。

災害について学べる施設

水の歴史資料館

所在地：千種区月ヶ丘1丁目1-44

開館時間：9:30～16:30

休館日：月曜日（月曜が休日の場合は直後の平日）
年末年始（12/29～1/3）

TEL：052-723-3311

メタウォーター下水道科学館なごや

所在地：北区名城一丁目3-3

開館時間：9:30～16:30

休館日：月曜日（月曜が休日の場合は直後の平日）
年末年始（12/29～1/3）

TEL：052-911-230

お問い合わせ先

お客さま受付センター「名水ダイヤル」

TEL：052-884-5959 FAX：052-872-1296

受付時間（年中無休）〔平日〕8:00～19:00

〔土日/休日、年末年始（12/29～1/3）〕8:00～17:15

名古屋市上下水道局総務部防災危機管理室

TEL：052-972-3675 FAX：052-951-1208

名古屋市上下水道局公式ウェブサイト <https://www.water.city.nagoya.jp/>